

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1. 五類定点疾患週報情報

令和8年第18週(令和8年4月27日～5月3日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1		No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症(ARI)※2	4,798	52.15	-	→	11	突発性発しん	12	0.21	0.36	→
2	インフルエンザ ※3	55	0.60	1.12	→	12	ヘルパンギーナ	18	0.32	0.14	
3	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	47	0.51	-	↓	13	流行性耳下腺炎	1	0.02	0.03	
4	RSウイルス感染症	19	0.34	1.08	↓	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.03	
5	咽頭結膜熱	36	0.64	0.44	↑	15	流行性角結膜炎	7	0.37	0.48	
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	158	2.82	1.75	→	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.02	
7	感染性胃腸炎	234	4.18	6.22	↓	17	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
8	水痘	15	0.27	0.07	↑	18	マイコプラズマ肺炎	3	0.15	0.07	
9	手足口病	22	0.39	0.21	↑	19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	4	0.07	0.09		20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	1	0.05	0.08	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点(内科)	ARI定点(小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	36	56	19	20

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

●急増疾患 なし
●急減疾患 なし

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	10	結核	10		1			1	1	7
三類	2	腸管出血性大腸菌感染症	2	1				1		
四類	4	E型肝炎	1	1						
		日本紅斑熱	1					1		
		レジオネラ症	4			2		1		1
五類	11	ウイルス性肝炎	1					1		
		劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	1				1		
		侵襲性肺炎球菌感染症	1					1		
		梅毒	2					2		
		百日咳	5					3		2

注) 西部 … 大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東 … 竹原市、東広島市、大崎上島町
東部 … 三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部 … 三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>